

全宅管理 スローガンロゴ デザインマニュアル

一般社団法人全国賃貸不動産管理業協会

Ver.1.0

2024.3.13

はじめに

全宅管理のスローガンロゴの浸透を図るため、VIルールを開発しました。
このガイドラインは、そのVIシステムの詳細と使用方法を説明したものです。
「全宅管理」のブランド価値をより高めていくため、VIシステムとその使用方法をよく理解して、遵守したうえ活用ください。

使用にあたっては、マスターデータ（※）を使用し、再現してください。
マスターデータの入手、このガイドラインの記載内容や使い方などについては、必ず全宅管理（以下、当協会）までお問い合わせください。

また、当協会以外の企業などによる「全宅管理」ブランドの不正使用を発見した際は、速やかに当協会までご連絡ください。

※マスターデータ：アイコン・ロゴなどのデータファイル

「住まう」に、寄りそう。 For perfect estate management.

選ばれる賃貸不動産管理って、なんだろう。

私たち全宅管理は、住居をベースにした暮らしをサポートする、
プロフェッショナルとしての誇りと責任を持っています。

建物に寄りそう、だけじゃない。

そこに住む人の日常に寄りそい、
さらにはその地域社会全体に寄りそっていく。

地域密着型不動産店の強みを活かしながら、
賃貸不動産管理業の、高みを目指すこと。
それが私たち全宅管理の姿勢であり、約束なのです。

■タイプ I-A

「住まう」に、
寄りそう。

For perfect
estate management.



■タイプ I-B

「住まう」に、
寄りそう。



■基本カラー

詳細はハトマークロゴ CI・VI マニュアルをご覧ください。



CMYK : C0,M91,Y65,K0
RGB : R217,G52,B72
DIC-N722



CMYK : C73,M10,Y58,K0
RGB : R42,G156,B122
DIC-N845

■タイプ I-C

「住まう」に、寄りそう。



「住まう」に、寄りそう。 For perfect estate management.

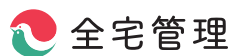
選ばれる賃貸不動産管理って、なんだろう。

私たち全宅管理は、住居をベースにした暮らしをサポートする、
プロフェッショナルとしての誇りと責任を持っています。

建物に寄りそう、だけじゃない。

そこに住む人の日常に寄りそい、
さらにはその地域社会全体に寄りそっていく。

地域密着型不動産店の強みを活かしながら、
賃貸不動産管理業の、高みを目指すこと。
それが私たち全宅管理の姿勢であり、約束なのです。



原則としてロゴマーク単体での使用はできません。
例外として、左図のように同一のスペース内に
スローガンを表示している場合のみ、単体使用が可能です。
その場合も、スローガンは極力指定書体を使用し、
ロゴマークは規定の保護区域を確保してください。

■スローガンロゴ



全宅管理

■モノクロカラー

詳細はハトマークロゴ CI・VI マニュアルをご覧ください。



CMYK : C0,M0,Y0,K85
RGB : R51,G51,B51



CMYK : C0,M0,Y0,K65
RGB : R128,G128,B128

スローガンおよびステートメントは、以下に示す規定書体で表示してください。

■和文：游明朝体

選ばれる賃貸不動産
管理って、なんだろう。
私たち全宅管理
は、住居をベースに
した暮らしをサポート
する、プロフェッ
ショナルとしての誇
りと責任を持ってい
ます。建物に寄りそ

■英文：Adobe Caslon Pro

For perfect
estate management.

スローガンロゴを使用する際は規定に則って正しく表示してください。

■スローガンロゴ アイソレーション

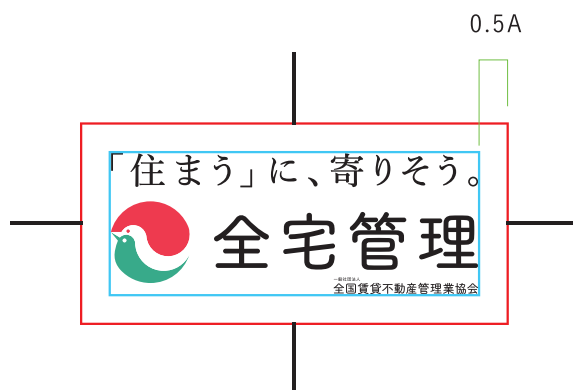


A  全宅管理

Aは任意の数値

スローガンロゴを使用する際は規定に則って正しく表示してください。

■スローガンロゴ アイソレーション



■スローガンロゴ アイソレーション



A  全宅管理

Aは任意の数値

ロゴを使用する際は規定に則って正しく表示してください。デジタルデバイスに使用する際は、タグラインが視認できる大きさを最小サイズとします。

■最小サイズ

40mm

「住まう」に、
寄りそう。
For perfect
estate management.



全宅管理

■最小サイズ

33mm

「住まう」に、寄りそう。
全宅管理



全国賃貸不動産管理業協会

■最小サイズ

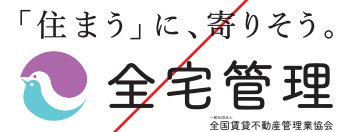
20mm

「住まう」に、
寄りそう。



全宅管理

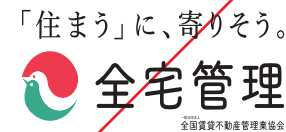
基本アイコンを表現する上で、誤った使用例を示しました。ブランドの統一性を示すために、以下の禁止例に考慮し使用してください。



■規定以外の色を使用しない



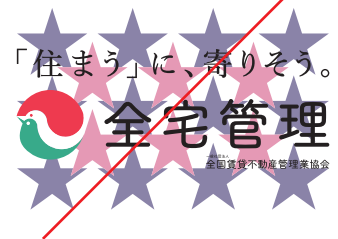
■別の書体に書き換えない



■変形しない



■角度を変更しない



■複雑な背景に表示しない



■不明瞭な表示をしない

全宅管理

■文字部分を単独使用しない



■構成のバランスを変更しない